

JEF 馬場馬術競技 S1課目

時間 5'30''(参考時間) 馬場 20m×60m

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A X 収縮駢歩で入場 停止ー不動ー敬礼 収縮速歩で発進	10					ペース、停止、移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C HE 左手前蹄跡に入る 左肩を内へ	10					整正、速歩の質、屈曲と一定した角度 収縮、バランスと流暢さ	
3.	EX XB 左へ直径10mの半輪乗り 右へ直径10mの半輪乗り	10					整正、速歩の質、図形 収縮、バランス、流暢さ	
4.	BF FAK 右肩を内へ 収縮速歩	10					整正、速歩の質、屈曲と一定した角度 収縮、バランスと流暢さ	
5.	KXH 往復手前変換ハーフパス	10					速歩の整正と質、一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉 姿勢変換	
6.	HCM MXK KA 収縮速歩 斜め手前変換、伸長速歩 収縮速歩	10					整正、エラスティシティー、バランス、 歩幅とフレームの伸展 後躯のエンゲイジメント	
7.	AF FS SH 中間常歩 斜め手前変換、伸長常歩 中間常歩	10			2		整正、背のサプルネス、活発さ、 オーバートラック、肩の自由さ、 ハミへの伸展	
8.	H GM間 右へ回転 収縮常歩 右へ半ピルーエット	10					整正、活発さ、収縮、大きさ 諸関節の柔軟性、屈曲 前進気勢、4ビートの維持	
9.	GH間 左へ半ピルーエット	10					整正、活発さ、収縮、大きさ 諸関節の柔軟性、屈曲 前進気勢、4ビートの維持	
10.	HG(M)G(H)G収縮常歩	10					整正、背のサプルネス、活発さ、 歩幅の短縮と運歩の高揚 セルフキャリッジ、常歩の質	
11.	G M GMR 右収縮駢歩で発進 右へ回転 収縮駢歩	10					明確でスムーズな移行 駢歩の質	
12.	RBEBP PFAK 中間駢歩(Bで直径20mの輪乗りを含む) 収縮駢歩	10					駢歩の質、歩幅とフレームの伸展 バランス、アップヒル傾向、真直性、 明確でスムーズな移行	
13.	KX XI I C 右へハーフパス 直行進 フライングチェンジ 左手前蹄跡に入る	10					駢歩の質、収縮、バランス、流暢さ 一定した屈曲、 アップヒル傾向、前後の駢歩の質 フライングチェンジの真直性	
14.	HK KAF 伸長駢歩 収縮駢歩	10					駢歩の質、インパルジョン、バランス 歩幅とフレームの伸展、真直性、 アップヒル傾向、中間駢歩との違い	
15.	FX XI I C 左へハーフパス 直行進 フライングチェンジ 右手前蹄跡に入る	10					駢歩の質、収縮、バランス、流暢さ 一定した屈曲、 アップヒル傾向、前後の駢歩の質 フライングチェンジの真直性	

